



2020年8月4日

各位

会社名 株式会社あらた
 代表取締役社長執行役員 須崎裕明
 (コード番号 2733 東証一部)
 問合せ先責任者 代表取締役副社長執行役員 鈴木洋一
 (TEL 03-5635-2800)

2021年3月期業績予想及び配当予想修正（増配）に関するお知らせ

当社は、2020年5月11日に開示いたしました「2020年3月期決算短信[日本基準]（連結）」におきまして、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算出することが困難であるとして未定としておりました2021年3月期の業績予想を下記のとおり本日の取締役会において決議いたしましたのでお知らせいたします。

また、配当予想につきまして修正（5円増配）の決定を本日の取締役会にて決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想について

(1) 連結業績予想

2021年3月期第2四半期（累計）連結業績予想（2020年4月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想（A）	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想（B）	420,000	5,700	6,100	3,900	228.67
増減額（B-A）	—	—	—	—	
増減率（%）	—	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	406,341	5,036	5,403	3,861	218.67

2021年3月期通期連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想（B）	810,000	10,200	10,750	7,300	428.03
増減額（B-A）	—	—	—	—	
増減率（%）	—	—	—	—	
（ご参考）前期実績 （2020年3月期）	796,227	9,326	10,124	7,191	413.03

(2) 個別業績予想

2021年3月期第2四半期(累計)個別業績予想(2020年4月1日~2020年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	351,200	5,000	3,200	187.63
増減額(B-A)	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	339,504	4,545	7,074	400.62

2021年3月期通期個別業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回発表予想(B)	675,400	9,250	6,000	351.81
増減額(B-A)	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	663,785	8,828	10,232	587.70

(3) 業績予想の理由

2020年5月11日に開示いたしました「2020年3月期決算短信[日本基準](連結)」におきまして、新型コロナウイルス感染症による影響を合理的に算出することが困難であるとして未定としておりました2021年3月期の業績予想につきまして、現時点における入手可能な情報に基づいて業績予想を算定いたしました。

現在の事業環境は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大による経済活動の停滞や、インバウンド需要の喪失などから厳しい状況が続いております。

経済活動・社会活動は、6月頃から感染拡大の防止策を講じつつ、警戒レベルを段階的に緩和してきておりますが、一部では再び感染増加傾向にあるなど先行きは不透明な状況が続いております。

また、個人消費につきましては、新型コロナウイルス感染症の収束時期が見込めない不安、緊急事態宣言下での不要不急の外出自粛や在宅勤務等の影響により、生活費の負担は増加しており、節約意識は高まる傾向にありますが、一方で感染予防商材や巣ごもり消費関連商材は堅調に推移しており、新しい生活様式への対応から消費者の生活意識・購買意識は大きく変化してきております。

このような環境において、当社グループは生活必需品を取り扱う卸商社として、商品を安定的に皆さまへお届けするという使命を果たすためにグループ一丸となって事業活動を継続しております。

業績につきましては、安定した成長を維持しており、緊急事態宣言の解除及び経済活動を再開している現状に基づいて業績予想を算定しております。

2. 配当予想修正について

(1) 2021年3月期配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2020年5月11日発表)	円 銭 —	円 銭 40.00	円 銭 —	円 銭 45.00	円 銭 85.00
今回修正予想	—	45.00	—	45.00	90.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (2020年3月期)	—	40.00	—	45.00	85.00

(2) 配当予想修正の理由

2020年5月11日に開示いたしました「2020年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」におきましては、業績予想の算定が困難でありましたが、安定配当という当社の配当に関する基本方針に基づき、1株当たり年間配当予想の額を前年同様の85円(中間配当金40円、期末配当金45円)としておりましたが、上記業績予想を踏まえ1株当たり年間配当予想の額を5円増配(中間配当金5円増配)し、90円(中間配当金45円、期末配当金45円)といたしました。

以上